

## 有形固定資産の取得と修繕

- 有形固定資産とは、事業を行う上で（ ）に渡って使用する資産であり、「土地・建物・車・備品等」をいう。
- この有形固定資産を取得する際には、「引取運賃・購入手数料等」の（ ）が別に必要となるが、これらの費用まで含めたものが有形固定資産の取得原価となる。

### <有形固定資産の取得原価の算定式>

$$\text{取得原価} = \text{購入代価} + \text{付随費用}$$

#### ○用語○

有形固定資産…物として形の有る固定資産

無形固定資産…物として形の無い固定資産 ←2級の範囲  
(営業権、特許権、著作権等)

固定資産…長期に渡って使用または保有する資産

購入代価…購入する資産そのものの本体価格

取得原価…取得する資産の実際の購入金額

- 有形固定資産は使用するにあたって、建物の増改築のように新たに機能等を追加する必要があるが、このような支出は（ ）といい、（ ）の増加として処理を行う。
- また、故障した箇所を原状回復させる（元の状態に戻す）ための修理等を行う必要があるが、この支出は、（ ）として処理する。

## 仕訳の練習問題

- 建物 500,000 円を購入し、代金は仲介手数料 50,000 円とともに小切手を振出して支払った。  
( ) ( )
- 建物を増改築し、代金 300,000 円は小切手を振出して支払った。  
( ) ( )
- パソコン 100,000 円を購入し、代金は現金で支払った。  
( ) ( )
- 故障したパソコンの修理を行い、代金 10,000 円は現金で支払った。  
( ) ( )

#### ●ポイント●

資本的支出（資産価値を増加）…元の状態よりパワーアップ  
修繕費（費用として処理）…元の状態に戻す

